

事務事業名		安全情報共有システム実施事業					評価区分(事前評価・事後評価)					
政策体系	基本目標	4	豊かな心を育む教育・文化づくり				担当組織	担当部	教育総務部		担当課	教育センター
	政策	1	豊かな心と確かな学力を育むまちづくり				担当係	-		担当課長名	茂木 郁夫	
	施策	2	安全で安心して学べる教育環境の整備				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	3	地域ぐるみで行う児童生徒の安全対策の充実				実施計画事業・一般事業		実施計画事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	12797	一般	10	1	3	安全情報共有システム実施事業						
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成18年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業				
						任意的事業・義務的事業		任意的事業				
						実施方法		直営				
						事業分類		教育・指導事業				
						リーディングプロジェクト		該当なし				
						市長マニフェスト		該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒等の安全確保を目指し、学校、保護者及び関係機関がICT機器を利用して、安全に関する情報の共有を図る。 不審者情報をはじめとする子どもたちの安全に関する情報を教育委員会及び各学校からメールで配信する。 各学校が学校Webサイトを通して緊急連絡等の情報を発信する情報の共有化システムを構築する。 			<ul style="list-style-type: none"> 4月～3月保護者・教職員に対して、学校安全情報メールへの登録を呼びかける。 4月～3月メール及び学校Webサイトの運用 3月、各学校での運用状況等を調査し、事業の課題等を検討し改善を図る。 							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			佐野市立小中学校数	校	37	37	37			
			学校からのメール配信数(総数)	件	1,819	1,925	1,850			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市内小中学校、保護者等			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			保護者数(児童生徒数)	人	9,214	9,075	8,880			
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
① 不審者情報等をメール及び学校Webサイトで配信し、学校、保護者、地域で安全に関する情報を共有する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
② 各学校でメール配信システムを構築し、保護者等へ登録を呼びかける。			学校からのメール配信数(総数)	件	1,819	2,445	1,850			
			学校安全情報メール登録者数	人	8,999	9,218	9,000			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
登下校の見守り活動や地域の防犯活動に参加してもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			学校安全支援ボランティア登録者数	人	463	461	600			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予算)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	2,607	2,663	2,672	2,672	2,672	
	事業費計(A)	千円	2,607	2,663	2,672	2,672	2,672	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			需用費	33	需用費	16	需用費	24
			役員費	63	役員費	65	役員費	65
業務委託料			2,511	業務委託料	2,582	業務委託料	2,583	
人件費	人	1	1	1	1	1		
のべ業務時間	時間	30	30	30	30	30		
人件費計(B)	千円	117	118	118	118	118		
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,724	2,781	2,790	2,790	2,790		

事務事業名	安全情報共有システム実施事業	担当部	教育総務部	担当課	教育センター	担当係	—
-------	----------------	-----	-------	-----	--------	-----	---

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成18年度に、県教育委員会の委託事業「子どもの安全に関する情報の効果的な共有システムに関する調査研究事業」を受け、北中学校区をモデル地区として指定し、学校からも情報を配信できるシステムを構築し、調査研究を実施、翌19年から全小中学校区でメールを配信して
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	全国各地で子供たちが被害者となる事件・事故が頻発し、保護者をはじめ多くの人たちが心配を寄せている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市内に出没する不審者等の情報を提供してほしいとの意見がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	本事業は、市内小中学生の安全な通学路を確保するために有用な情報を配信することであり、本市の施策「安全で安心して学べる教育環境の整備」に結び付くものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	義務教育期間にある小中学生の安全確保は、市で行わなければならない、本事業を行うことは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	平成19年度以降は市内全小中学校を対象を広げた。平成22年度からは学校Webサイトと連携を図るシステムに変更し、学校Webサイトからの配信も行っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	今後も各学校の状況に応じてより工夫をして有効活用をすることで、保護者の登録数を増やすことに努める。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	仕様を検討し、長期継続契約による入札を実施してコストを下げており、コスト削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	義務教育期間にある小中学生の安全確保は、市で行わなければならないものである。メールの通信費は受益者である保護者が負担している。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	児童生徒の安全が確保でき、情報の配信が不要になった時点で終了するが、社会の情勢や保護者のニーズを考えると、本事業の終了は難しい。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					